

令和7年度 9月2日 8号

生徒も 保護者も 教職員も **挑戦！**

～ イノベーションを起こせ大作戦 未来への第一歩 ～

10年後の南中生をイメージして



有意義な夏休みになったでしょうか

みなさんはどんな44日間でしたか？ 休み前に立てた目標は達成できましたか？ 予報ではまだまだ暑い日が続きそうですので、熱中症や夏バテ等、体調に十分気を付けてください。

いよいよ2学期が始まりました。勉強も難しくなり、体育祭や玉陵祭など大きな行事もあります。ぜひ2学期も充実した日々となるよう、達成したい目標をしっかりと立て、その目標が達成できるよう頑張りましょう。2学期もみなさんの活躍を楽しみにしています。

第47回少年の主張中部地区大会 (8月3日)

本校の生徒が玉村町代表として、3年連続で「少年の主張」中部地区大会に出場しました。今年度の主題は「My Revolution」。私は3年連続で大会を見学していますが、本校の代表生徒は毎回、原稿を見ずに堂々と発表します。特に今回は、自分の主張をより効果的に伝えるため、渡辺美里さんの「My Revolution」を歌うところから発表を始めました。「誰かと同じ」ではなく、「どうすればより伝わるか」を考え、実行に移した姿勢は本当に素晴らしいものでした。

来年度も、南中生が玉村町代表の座を勝ち取り、自分らしい表現で活躍してくれることを期待しています。



JRCと子供会議 (8月1日)

1日の午前中、町内の小・中学校7校の児童生徒代表が玉村町文化センターに集まり、JRC トレーニングセンターと子供会議を行いました。

第1部の JRC トレーニングセンターでは、赤十字の活動について

学んだ後、班ごとに「竹ひごタワー」づくりに挑戦し、協力や役割分担などチームワークの大切さを体験しました。

続く第2部の子供会議では、「よりよい学校を目指して」をテーマに、SNS などを通じたコミュニケーションのあり方について意見を交わしました。この時間は、玉村高校の生徒が各班のファシリテーターを務め、活発な話し合いをリードしてくれました。



HPでもご覧いただけます

夏休み中にうれしい電話！

休み中、地域の区長さんから本校生徒の行動について、お褒めの電話をいただきました。それはふるさと祭りの翌朝、地域の方々が道路沿いのゴミを片付けていたところ、ランニング中の本校生徒が足を止め、その作業に加わったそうです。

この話を伺い、生徒の自律心と即座に行動できる力の成長を感じ、とても嬉しく思いました。電話でのご連絡はこの一件だけでしたが、きっと多くの南中生が日々、正しい判断をし、人のために動いていると思います。これからも相手を思いやり、気付いたらすぐに行動できる人に成長してください。

みなちゃん (7月16日)

7月16日の放課後、今年度最初の南中 Channel（みなちゃん）を開催しました。

みなちゃんとは、あるテーマについて自分の思いを語り、相手の考えを聞き合う場です。今回は「理想の校則」「理想の縦割り活動」「理想の委員会活動」をテーマに話し合いました。

参加は強制ではなく、「語り合いたい」と思う生徒が自主的に集まります。各班には先生も加わり、生徒と一緒に思いを語り合いました。今回は生徒26名、先生8名が参加し、活発な意見交換が行われました。この会を通して、みんなで対話する楽しさや、互いの考えを尊重し合う大切さを感じてもらえたら嬉しく思います。

次回は12月を予定しています。多くの参加を待っています。



虫フェス (7月17日)

図書委員会と生徒会のコラボ企画「虫フェス！」が始まりました。この企画は、本を読むことを通して「全員で笑顔」を目指す取り組みです。

図書室に本に興味のある生徒が集まり、ビブリオバトルを開催しました。そこで選ばれた本は、学校の図書室や町立図書館で紹介されます。虫フェスをきっかけに、南中生が本に親しみ、図書室や町の図書館を訪れる機会が増えれば、自然と笑顔の輪も広がっていき、スローガン「全員で笑顔」に近づくのではないのでしょうか。



2学期始業式のお話から

毎日少しずつ、優しさや誠実さを行動に移すこと——それが自分の力となり、周りの人を笑顔にし、幸せにできる。そんな「徳を積む」というお話を始業式でしました。

これから新人戦や受験など、勝負の場に立つ機会がやってきます。勝負の世界では、努力と練習が何より大切ですが、そこに“運”が味方してくれることで、さらに良い結果につながる可能性があります。

その運を強くする方法のひとつが、「徳を積む」ことです。信号を守る、自転車で一時停止をする、大きな声であいさつや返事をする、ゴミを拾う——こうした小さな行動の積み重ねが、やがて勝負のときにあなたの背中を押してくれるはずです。

HPでもご覧いただけます